

資料 1

# パブリックコメントについて

---

第4回境港市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会

## パブリックコメントの実施概要

～ 第8期境港市高齢者福祉計画・境港市介護保険事業計画 ～

- 実施期間 : 令和3年1月15日(金)～令和3年2月15日(月)
- 公開場所 : 各公民館、なぎさ会館、しおさい会館、老人福祉センター(浜の里)、長寿社会課、市役所ホームページ
- 提出方法 : 意見、住所、氏名、連絡先を明記し、持参・郵送・ファクシミリ、電子メールのいずれかで提出
- 回答方法 : 個別の回答はしないが、ホームページ等で検討内容を公表
- 提出先 : 長寿社会課
- 提出者 : 2人 (持参 1人、電子メール 1人)

## 境港市高齢者福祉計画・介護保険事業計画のパブリックコメントに対する対応方針

### 《対応方針》

- ① : 「高齢者福祉計画・介護保険事業計画」に修正・追加を加える。
- ② : 「高齢者福祉計画・介護保険事業計画」に修正・追加をしない。(ただし、意見・要望に対して検討あるいは実行する)
- ③ : 「高齢者福祉計画・介護保険事業計画」に修正・追加をしない。

提出 番号	意 見 (要 旨)	対応 方針	対応内容、修正・追加しない理由
1	<p>◆ 計画全体について</p> <p>いかなる計画も実践して結果がついてくると 思うので、地域の方々に趣旨が行き渡るよう にしていけばと思う。</p> <p>その方法は地域により様々であるが、情報伝 達等は、自治会の方々の力を借りて推進すれ ば、より具体的になるのではないか。</p> <p>市民の皆様が安心して生活をする事が目的と あるので、具体的に出来る所から進めていけ ば良いと思う。</p>	②	<p>・本市の高齢者施策については、日頃から民生委員や自 治会など地域の方々の御協力により、推進が図られて います。</p> <p>計画の基本理念である「心豊かに、互いに支え合い、 安心して暮らせるまちづくり」を目指し、引き続き、 地域の方々や関係機関と連携し、より一層施策の推進 に努めてまいります。</p>

<p>2</p>	<p>◆ 老老介護世帯への支援について</p> <p>「地域での見守り体制の充実」に関連する高齢者実態調査事業や高齢者見守り事業等では、一人暮らし高齢者へは支援があるのに、老老介護を行っている二人暮らしの世帯に対する支援がない。</p> <p>介護者の負担を軽減するためにも老老介護を行っている二人暮らしの世帯への支援をお願いしたい。</p>	<p>②</p>	<p>・高齢者実態調査事業は、65歳以上のひとり暮らし高齢者と80歳以上の方のみで構成される二人以上の世帯を対象に実施し、その結果をもとに、民生委員の方々が日々見守り活動に取り組まれており、何かあれば長寿社会課にご連絡いただき、必要に応じて対応しています。また、地域包括支援センターでは、老老介護を行っている二人暮らしの世帯をはじめ、高齢者からの相談に応じており、相談事に応じて関係機関と連携し必要なサービスの提供に努めています。今後も医療、介護の関係機関はもとより、地域住民の方々の協力をいただきながら、高齢者支援に努めてまいります。</p>
	<p>◆ 災害対策の推進について</p> <p>本市の現状は、高齢者等の避難支援体制が整っていない。高齢者世帯が多く、地域のつながりが希薄化しており、共助の体制を構築することも難しい状況である。</p> <p>「支え愛マップ」を早急に作成し、避難行動や要支援者の支援方法を具体化する必要がある。</p>	<p>②</p>	<p>・本市では、災害時に支援が必要な方について、避難経路や緊急連絡先を記載した個別支援計画を作成しています。同意が得られた方の計画は、民生委員や自治会等の関係機関とも共有し、災害に備えています。</p> <p>「支え愛マップ」の作成は、災害時のみならず、普段から住民同士の見守りや支え合いの意識を高めるきっかけづくりに役立つものであり、いくつかの地区では既に作成に取り組んでいただいております。今後も「支え愛マップ」の作成に加え、マップ作成をきっか</p>

			けとして見守りや支え合いの活動へ進展した好事例を各地区に紹介することにより、「支え愛マップ」の取り組みを市内全域に広げてまいりたいと考えております。
--	--	--	--